

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構における JRR-4 原子炉施設（廃止措置中）の定期事業者検査についての面談

2. 日時：令和2年7月14日 10時00分～11時00分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（TV会議システム使用）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

専門検査部門

大東首席原子力専門検査官、松本主任原子力専門検査官、
大和田原子力専門検査官、柳原子力専門検査官、岡田技術参与、
小泉技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

JRR-4 管理課長 他4名

安全・核セキュリティ総括部 技術主幹 他1名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、JRR-4 原子炉施設（廃止措置中）の定期事業者検査報告書（定期事業者検査開始時）について、資料に基づき説明があった。

- ・施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理目標は、使用済燃料が全て JRR-3 原子炉施設へ搬出済みであり、重要度が高い系統がないため該当しない。
- ・廃止措置計画に基づく性能維持施設を、定期事業者検査の対象設備としている。

○原子力規制庁から、以下の内容を伝えた。

- ・定期事業者検査を保守担当課及び独立の検査室で実施することとしているが、保守担当課で実施する立会検査についても検査の独立性を確保すること。

○原子力機構から、検討する旨の回答があった。

6. その他

資料：定期事業者検査開始時の報告書についての確認